

國際法外文集

第十六卷 第一號

昭和三十三年六月二十五日發行

論 說

ウイトリアの正当戦争論(一)

九州大学教授 伊藤不二男

外国判決の承認並にその条件に関する一考察(一)

九州大学助教授 矢ヶ崎 武勝

現代国際法における過失の本質(三・完)

東京大学助手 波多野 里 望

紹 介

アーネスト・サトウ 「外交官の見た明治維新」(大山樺)——J. G. Hadwen and J.

Kaufman, How United Nations decisions are made, 1960 (佐藤和男)——G. Clerk

and L. R. Sohn, World Peace through World Law, 1960 (森脇庸夫)——Leland M.

Goodrich, The United Nations, 1959 (岡野昭一)

國際法外交雜誌

第十六卷 第二號

昭和三十三年八月十五日發行

論 說

國際連合におけるブロック政治

慶応大学教授 内山正徳

グイートリアの正当戦争論(二・完)

九州大学教授 伊藤不二男

外國判決の承認にその条件に関する一考察(二・完)

九州大学助教授 矢ヶ崎 武勝

紹 介

So Sucharitkul, *State Immunities and Trading Activities in International Law*,

1955 (太田常雄)——田畑茂二郎・高林秀雄編「國際条約・資料集」安井郁編「条約集」

(経塚作太郎)

会 報

國際法学会春季研究大会

國際法外交雜誌

第十六卷 第三號

昭和三十一年十一月十五日發行

論說

一九四九年のジュネーヴ諸条約の實施

元海軍大学教授 榎本重治

領域取得の法理

日本大学教授 深津栄一

國際警察軍

法政大学講師 杉山茂雄

資料

天然の富と資源に対する永続的主權の現状

京都大学大学院 安藤仁介

紹介

XX Century Comparative and Conflicts Law (川上太郎)——The Japan Branch of

the International Law Association, The Japanese Annual of International Law

(中村滋)——R.V.A. Köling, International Law in an Expanded World. (石本泰雄)

……日本國際問題研究所編「中立主義の研究」(石本泰雄)——Ruth B. Russel, A

History of the United Nations Charter. (内田久司)

會報

國際法学会大会

國際法外交雜誌

第十六卷 第四・五・六合併號

昭和三十三年三月二十二日發行

北方領土の地位

——千島・樺太をめぐる諸問題——

はしがき..... 国際法学会理事長 田岡良一..... 一

論 説

一、外交史

幕末期日露關係..... 慶応大学法学修士 阿部光敏..... 五

明治初期の北方領土問題..... 外務事務官 大山 梓..... 六

ポーツマス条約と北方領土問題..... 早稲田大学教授 石田栄雄..... 六

シベリア出兵と北樺太問題..... 東京大学教授 植田捷雄..... 九

占領管理下の北方領土..... 成蹊大学教授 入江啓四郎..... 一三

北方領土問題の起因と経過..... 中央大学教授 田村幸策..... 一五

二、国際法

北方領土の法的地位..... 慶応大学教授 前原光雄..... 一八

北方領土の法理..... 東京大学教授 高野雄一..... 一八

三、漁業

戦前の日ソ漁業..... 近畿大学助教授 小林幸男..... 二五

第二次大戦後における日ソ漁業關係..... 一橋大学教授 大平善悟..... 二七

ソ連の領海制度..... 東京大学助教授 内田入司..... 二七

………	慶応大学助教授	中村 沈	… 三六
——内海化宣言の意味と国際法的効果——			
北方近海安全操業問題	法政大学講師	杉山茂雄	… 三九
四、国際政治			
戦後の日ソ関係	神戸大学教授	尾上正男	… 四二
北方領土の返還要求運動	小樽商科大学助教授	桑原輝路	… 四九
紹介			
英修道編「日本外交史関係文献目録」	東京外国語大学教授	海妻玄彦	… 四七
資料			
日ソ関係年表	国会図書館調査員	関野昭一	… 四八
文献目録	防衛研究所々員 都立大学助教授	広瀬善男 内田久司	… 五三
公文書	東京大学教授	高野雄一	… 五五